

知っていますか？山王網一色の道祖神はめずらしいのです！

道祖神を知っていますか？道祖神は日本各地にあり、「塞の神様」、「せいのの神様」と呼ばれ、旅人の安全を守る「道を守る神」、疫病を流行させない「厄除け神」として伝えられています。山王網一色では1月の第2日曜日に道祖神のお祭りを行っています。この地域のご神体は、稲荷形と言って、「おこんさん(狐)」です。この「おこんさん」を道祖神小屋に飾り、お参りするがこの地区の道祖神です。小田原市内でも珍しい道祖神の形です。道祖神は七か所あり、お参りは「七所参り(ななとこまいり)」と言って七か所を廻るのが昔からの習わしです。その昔、京都方面を上(かみ)とし、東京方面を下(しも)としたため、上方面からお参りを始めるのが昔ながらの順番になります。昔の道祖神は子供たち中心のお祭りで、大人たちに見守られながら「お宿の家」に集まった子供たちが協力して行っていました。しかし、10年ほど前から、子供の数が減少し、持ち回りで行うのが難しくなりました。そこで、各地区の有志・保存会が、この道祖神の伝統を継承しています。また、山王70区公民館の道祖神はこのような伝統行事を絶えさせないようにという有志の強い思いで始めたものです。

このように山王網一色の道祖神は大変貴重で、有志・保存会の努力によって現在まで継承されているものです。ぜひ道祖神の意味や歴史、支えている皆様の思いを感じながら、お友達やご家族でお参りをしてみてください。

じょうとうや 小田原東高校【城湯屋】営業日

営業時間 16:10~18:00
1/9、24、*29、*30、*31
2/*5
3/15 (午前、時間未定)、20

ハルネ小田原にて営業する日
営業時間 10:00~16:00
1/26、3/23

注1：*が付いた日は入試業務などのため営業が中止になる可能性があります。
注2：会議等により営業時間が変更することがあります。

全国各地の専門高校の生徒が企画した商品を販売しています！
ぜひご来店下さい。

各道祖神には古くからの名称があります。自分の住まいに関わる道祖神から廻りましょう。お参りをするとお菓子などがもらえるので、袋を持参しましょう。

